



日刊 日十月十日  
日刊 日十月十日  
日刊 日十月十日  
日刊 日十月十日

### 常識講座

ソリダリチーは連帯、共同、共同生産、組合等の意、ソリダリチート云へば社会連帯即ち社会を爲す人々すべてのが相寄り相存することの意、ソリダリチーは堅實な人の謂だ、

### 坪刈品評

石城郡草野、大浦、四倉、大野四ヶ村聯合農會主催の坪刈品評會は来る二十日、二十一日の両日に互り開催の筈で郡農會から背山技師の出張する

### 坪刈品評

一同の皇居遙拜、國家合唱、詠歌捧讀、支部長の訓示、功勞者二十名の表彰、顧問の推薦、來賓の祝辭あつた後時局に關する申合せをなし皇軍に對して感謝の電報を贈り福島

### 坪刈品評

い 堀みい 酒井寅之助 ▲第三班内品子 久野ひさ 猪狩よし江 高橋きん子 四學久米治 ▲第四班萩原たけの 若松捷子 松崎まつ 和田千恵子 松本充弘 ▲第五班井上せん子 大津きく 遠藤とり 遠藤てる 長谷川政 ▲第六班高橋みな子 青沼勢以 大和田こと 遠藤ふみ子 佐藤伊太郎 ▲第七班大河原きよ子 酒井とみ 永山つね 會川花子 山野邊達卓 ▲第八班吉田たい 大山文代 松崎ちえ子 小泉長左 ▲第九班石井富智子 木田とき 永山りん 須藤鶴之助 ▲第十班鈴木まきぬ 相田きみ 鈴木たね子 草野常彌(以上)

### 坪刈品評

今晩は北西の風、天気次第によくなる 明日は北西の風、晴 (小名濱測候所)

## 平市に保健所の設置 参事會も希望に決す

### 明十五日衛生課長來平

國民体位向上の國策として一縣一個所に創設される保健所の設置を平市に選まれたことは既報の如く昨十三日の市参事會は全會一致希望に決して縣へ其の旨申達したので明十五日衛生課長の來平ある等だが敷地三百坪の提供及び創設費として地元負擔を條件とする二千圓の支出は易々たるもので衛生課長の調査が済めば縣から内務省への回牒を發し主務省から示されるところによつて市會の決議を見ることがなるであらうが同所を設置は極めてトーン／＼拍子に進むものと見られてゐる

## 工場主及事業主の時局懇談會

### 昨十三日平署會議室に於て

平署では昨十三日午後一時から同署會議室に暫時的工場主及び事業主を招集し時局對策に就て 工場災害の防止 衛生施設の改善 労働條件の適正化 事業發展の促進 時局對策の徹底並に生産率の増進 工場防空施設及び訓練 退職積立金及び退職手当法の施行について 各項を懇談附議した後更に

## 本線引込を計画する 海岸軌道の位置變更

### 愈よ近く認可の模様

常磐線泉から小名濱町に至る海岸軌道は鐵道本線との連絡線になつて居り同地客貨の輸送に大なる利便を興へてゐるが今回小名濱町に創設さ

## 石城大麥の増收計画

非常時に於ける農山村の對策協議會は別項所報の如くであるが石城郡農會が此の際に増收の如き同郡現在の栽培面積は畑千四百四十九町八反歩水田五百四十四町歩の合計約二千町歩に於て反當二石平均四萬石の收穫を見てゐるが此の増收も努力を適當に調整され且つ牛馬糞によれば今後尙ほ栽培面積を増やすことは敢て至難でなからうと云はれて

## 國民精神 總動員に

平局標語入消印 平郵便局では来る廿日迄の國民精神總動員強調週中郵便葉書に國民精神總動員の標語入スタンプを使用し之れが趣旨徹底を努むると

## 非常時對策に 勞力調整

自給肥製造と牛馬糞作に大獎勵 鳥糞作に大獎勵 石城郡農會と同産馬畜産組合が過般福島市に於て開催され

## 石城の稻作狀況 平年の一割増收か

刈上終了は今月末頃らし 山間部は曾てない豊作 石城地方に於ける稻刈は山間部には進んでゐるが現在の模様では今十月一一杯に殆んど終了するものと観られてゐるが作柄懸念は山手方面は通じて格段な豊作に疑ひなきも平坦部は唱ひられる豊作の聲ほどに實收は上りそうでないながら例年よりは確かに増收するであらう石城の本年の收穫高は山間部一帶の曾てない豊作と

## 平國婦支部の發會式と總會

十七日警女講堂で 平市國防婦人會では市制實施に伴ひ從來の平及び平窪の兩分區を合せ支部に改組される此の發會式と總會を来る十七日正午から縣立警女講堂に於て開催、同會には出席者

## 軍事後援會の第四回の慰問

今日十班に分けて 平市軍事後援會に於ては市内

## 坪刈品評

先達ての平市會が坪刈品評會の片刈品評會を放擲した輕卒な態度を當時の傍觀者を始め一般市民が非難してゐるのに對し多分その輕卒組の一派であらう坪刈品評會の經過に就てなど、業々しい誤託を列べて、その云ふ事の中に何百万圓を投じた小名濱港を利用されるものなら同意するが片刈品評會は商港が利用されぬことにな

## 平市内の舗装面外 愈よ國縣道の修繕

次は江名、平線。平、小名濱線 一と通りの修繕で三千圓 平土木監督所では平市内國縣道の損傷及び殊に甚だしい同國縣道を今十四日左記の如く要修繕の破損に對し豫算の關係で修繕の手が及ばなかつたが去る十一日から右の修繕に着手向は管内十里の國道並に百里の縣道中主要路線と甚だしい破損に大修理を行ふ筈で取敢へず前記平市内及び其の近郊から縣道平、小名濱線江名、平線、泉、小名濱線に力を入れ漸次要路順に従つて修繕される由であるが今回の同費は約三千圓ぐらゐを要するであらう

## 御挨拶

小生今回第一線實務に就く事となりました、實は御伺ひする筈ですが急ぎます爲御目にかゝりません、悪しからず、 留守中は平支局の一切を片寄二君が代行する事となりましたから小生同様御挨拶の程御願申上ます。 十月十三日

## 大竹庫

いばらき新聞平支局

## 坪刈品評

坪刈品評

坪刈品評

# 産業

## 毛皮の先端児

「ミンク」(下) 次へイタチの 毛皮と其飼育法

何れも其の内部は廣さに應じて區分し一頭づつ前述のやうな巣箱を置く、また飼育舎は納屋小屋などを利用するのによい、其の場合舎の東南面には半坪または一坪ほどの運動場を設け壁に直徑一、二寸の穴をあけて出入口とする、運動場には金網張の柵を設け高さ四、五尺、上端は相當内部に折曲げまた地中にも適當に埋めて逃亡を防ぐ、それから飼育の場所は何れの場合もなるべく高燥で排水、日照ともに良好なる地を選ぶべきである、

繁殖は一年に一回として氣候その他の關係により地方によつて幾分の相違はあるのであるが三月から五月間に交尾が行はれ、後四十日前後でもつて分娩し約一ヶ月で離乳する、一腹で五、六頭の仔を分娩するのが普通である、生長は速やかなもので生後數ヶ月で成獣と同様になり生後一ヶ月ぐらゐで繁殖用となるものである、

仔「たち」は生れた年の末に屠殺して販賣する價格は年によつて相違があるが農林省副業課の教示所によれば東京神田青果市場本館内帝國農會販賣所などに相場取引業者などを照會しまたは販賣の斡旋を依頼すればよろし、尚ほ参考書に發見と發したち(大山彦二著金十錢)大阪市外高石

町羽衣富民協の發行などがある(完)

牛も豚も優良品の自慢  
肉の御 三三三屋 平市 田町  
用命は

お醤油は ヤマフル  
醤油味贈 たり正宗 鮭節食料品

山崎合名會社  
電話 本営業部 二七〇番 本店 二七〇番

明治生命磐城代理店 山崎與三郎

愈々防寒具の御用意を!  
秋=冬=秋  
大人...子供 帽子  
新編 毛糸服  
實用 毛シャツ 製品  
豊富陳列

ツルヤ  
平四・電一四〇

診療科目  
一、齒科 一般  
保存科、補綴科、鑲齒工科、齒列矯正科、小兒齒科、歯槽膿漏科  
一、口唇外科  
一、レントゲン科  
院長 中野齒科醫院  
日本齒科 中野 誠  
日本齒科 西野 次  
電話五〇九番

内科、小兒科 平市田町 電話五二一三番  
外科、花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科  
高久病院  
院長 醫學士 高久忠

債券 公債 兩替 金融  
多田井質店  
平市大工町 電話五九一番

デリーサービス  
特にマルトモのランチは...

| 日   | 土   | 金   | 木   | 水   | 火   | 月   | 日   |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| ランチ | ランチ | ランチ | ランチ | ランチ | ランチ | ランチ | ランチ |
| CB  | CB  | CB  | CB  | CB  | CB  | CB  | CB  |
| 差   | 差   | 差   | 差   | 差   | 差   | 差   | 差   |

RESTAURANT MARUTOMO  
堂食モトルマ  
電話 二二三

高久屋  
良品廉價  
電話 二二三

レストラン  
サロ  
電話 二二三

スヘインG・H・N 元詰  
ゴルフポートワイン  
甘味葡萄酒 1・10  
お婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です  
(平2) 西村屋薬舗 (電3)

開店記念冬衣大賣出し  
十月十二日より十八日まで  
十月は弊店の開店記念日に當りますので、口頭の御愛顧の御禮と致し、清製の呉服洋品雜貨を豊富に取揃へ記念賣出しを開催

おつこめ品  
▲愛國バラマウント 着尺(新柄宣傳) 金貳圓五拾錢  
▲實用：御婚禮衣裳 羽織 裏金 四十五錢 袴 天 地 金 五十八錢  
▲秋：冬 洋品雜貨 正絹 實用 綿 金壹圓 十錢 袴 天 地 金 五十八錢

三井吳服店  
平市三丁目 電話三八・二八四番

外科一般 内臓外科  
レントゲン科 泌尿器科  
診察 北川外科  
夜夜 北川外科  
血液検査毎日  
イツモ 醫學博士 北川芳夫  
入院デキマス 技師 三浦常保